

◆執筆者一覧(五十音順)

- 飯島洋 (いじま・ひろし、金沢大学准教授)
小澤純 (おざわ・じゅん、慶應義塾志木高等学校教諭)
澤西祐典 (さわにし・ゆうすけ、龍谷大学専任講師)
高野純子 (たかの・じゅんこ、国文学研究資料館職員)
多田藏人 (ただくらひと、国文学研究資料館准教授)
中原豊 (なかはら・ゆたか、中原中也記念館館長)
能地克宜 (のち・かつのり、明治大学准教授)
渡部麻実 (わたなべ・まみ、日本女子大学教授)

◆活動報告

〈研究会〉

- ・第5回 (二〇二三年六月三〇日)

研究発表 澤西祐典「芥川龍之介と旧蔵書について

—「地獄変」の材源考…ピエール・ルイ「芸術家の勝
利(The Artist Triumphant)」の関わりを中心に—

研究発表 渡部麻実「西ヨーロッパにおける日本資
料の所蔵と利用をめぐる一パリ・チューリッヒ・

ライデン・ベルリン—

- ・第6回 (二〇二三年一〇月二三日)

研究発表 多田藏人「自己中心」主義者の明治—三

康図書館所蔵江見水蔭旧蔵書より—

研究発表 小澤純「芥川文学における〈伝記〉—日

本近代文学館・山梨県立文学館所蔵資料より—

- ・第7回 (二〇二三年一二月一日)

研究発表 高野純子「ダーウィン受容の一側面—藤

村旧蔵書からの考察—

- ・第8回 (二〇二四年三月一日(予定))

研究発表 能地克宜「室生犀星旧蔵書その他につい

て」(仮)

〈ワークショップ〉

- ・第2回 (二〇二三年一二月二二日)

(共催) 国文学研究資料館

基調講演 中原豊「中原中也記念館の収蔵資料とそ

の公開—国文学研究資料館との協同—

投稿規程

- 一、近代作家旧蔵書研究会の機関誌として、研究者・学芸員・司書・大学院生の投稿を広く歓迎します。
- 一、投稿は、作家等旧蔵書、文学資料、並びにそれらに関連する領域に関する内容、かつ未発表のものに限りません。
- 一、二重投稿（審査中を含む）はできません。口頭発表の論文文化にあたっては、付記にその旨を明記してください。なお、リポジトリ等で公開済の博士論文について、改訂のうえ投稿することは可能です。投稿時に、改訂内容を簡潔に示すとともに、公開場所をお知らせください。
- 一、原稿は原則として日本語で作成されたものとしません。
- 一、「論文」「調査報告」は、原則として、四百字詰原稿用紙換算で20枚〜60枚（タイトル・図版・注等を含む）程度とします。
- 一、「研究ノート」「展望・動向」「資料紹介・解説」「その他（図書館・資料館紹介／資料収集・整理・公開等）に関する取り組み／関連データベース紹介／研究余滴等」は、原則として、四百字詰原稿用紙換算で8枚〜30枚程度とします。
- 一、投稿論文等の掲載は、研究者による査読を経て、

近代作家旧蔵書研究会において採否の決定を行います。

- 一、本誌に掲載された著作物の著作権は原則として執筆者本人に帰属します。ただし、電子化に伴う複製権・公衆送信権について、執筆者は、あらかじめその行使の権限を許諾することにより、近代作家旧蔵書研究会に委ねるものとします。
- 一、著作権等に関する責は、投稿者（執筆者）本人が負うこととなります。図版等、ならびに未発表資料等の掲載については、必ず投稿者（執筆者）の責任において、所有者・著作権者・遺族その他の必要な許諾を得たうえで投稿してください。
- 一、執筆者には掲載誌を五冊贈呈します。抜き刷りは作成しません。
- 一、次号の投稿締切は、二〇二四年一〇月二〇日（必着）とします。採否については、原則として一月末日までに通知する予定です。

投稿要領

- 一、投稿はメールでのみ受け付けます。左記宛に、原稿を【Word】ならびに【PDF】で添付するとともに、メール本文に、①氏名・ふりがな ②所属・肩書（院生については所属先と学年） ③投稿種別

(投稿規程を参照) ④タイトル ⑤要旨(四〇〇字程度) ⑥メールアドレス・郵便番号・住所・電話番号を記載してください。

一、引用に際しては、旧字体は原則として新字体に統一してください。

一、図版や表(いずれも白黒に限る)を掲載する場合は、完全原稿を意識し、本誌のレイアウトに収まるよう適切に整形したうえで投稿してください。あわせて、図版・表を別ファイル(jpeg、Excel等)に保存し、原稿とともに送信してください。なお、著作権者・所有者等の許諾が必要な図版等を掲載するにあたっては、投稿者(執筆者)本人が許諾を得たうえで、その旨を論文の末尾に明記してください。一、依頼論文等で、日本語以外の言語を使用する場合は、冒頭に、四〇〇字程度の要旨を付けてください。一、書式は左記のとおりです。フォーマットは本誌を参照し、本誌のスタイルにあわせてたうえで投稿してください。

〔書式〕

用紙サイズ：A5縦

余白：上下2.5cm / 左右 2cm

レイアウト：縦書きの場合は47字×15行 / 横書きの

場合は35字×22行

本文・注の文字サイズ：和文は9ポイント / 欧文は10.5ポイント

本文の標準字体：和文はMS明朝 / 欧文はCentury
または Times New Roman

注：和文・欧文を問わず、文末脚注とし、本文末にまとめて記載。

〔送付・問合せ先〕

watanabem@fc.jwu.ac.jp

日本女子大学文学部 渡部麻実

近代作家旧蔵書研究会年報 第二号

二〇二四年三月三日発行(非売品)

編集・発行 近代作家旧蔵書研究会

〒一一二―八六八一 東京都文京区目白台二―八一
日本女子大学文学部日本文学科 渡部麻実研究室内

印刷 共立印刷株式会社

〒一六六―〇〇一二 東京都杉並区和田一―一四―一三

*本研究はJSPS科研費 JP22H00641の助成を受けたものです。